

# イメージとことば のどちらが偉いのか？ II

Crossing  
Culture

■講師 名古屋工業大学名誉教授 小和田 正

私たちはテレビや新聞、雑誌から発せられるイメージや言葉を通して、世の中で起こっている出来事を知るように、イメージと言葉は我々の認知機能にとって最も基本的な入口です。東北大震災の記事を読むときは、テレビで見た震災の恐ろしいイメージを思い浮かべ、テレビの首相の画像を見て「憲法改正」の文字を思い浮かべ、世の中の明日を考えたりします。文字の羅列を辿り小説を読むとき、その場面の情景—イメージを思い浮かべない人はいないでしょう。私達の生活は両者に大きく「振り回されて」います。しかしイメージと言葉の関係はとても複雑で、ときには矛盾することもあります。それが人間にとって最も重要な問題を投げかけることもあるということは、あまり意識されていません。「百聞は一見に如かず」という諺はイメージと言語の間の小競り合いです。長く伸びた線路は遠くではだんだん狭まって見えますが、線路は狭まっておらず、「平行である」と認識しています。眼は「間違っ見ている」のでしょうか。

イメージと言葉の関係を探っていくことで、人間の有り様に関する古来の様々な哲学がそれに連なっている事が分かってきて、それらが「自分の問題」であることに気付くでしょう。

## 【主な内容】

・版画家エッシャーの数々の騙し絵の紹介と解説。私達の視覚と判断力の食い違い。・遠近法と人間の足場  
絵画や写真の遠近法、思想の遠近法。・君は水の分子を見たか 物理学的世界の物の姿。・コンピュータ科学  
と脳科学におけるイメージ研究 夢の中の映像とコンピュータ。・テレビやスマホの情報機器が発信する映像  
人々はそれで作られた世界観に影響されて集団的行動をする。世界に溢れる情報・身体とイメージ 人間  
主義の哲学的論争・ルドルフ・シュタイナーの霊的世界。

■日時 4/4、5/30

土曜日 14:00 ~ 16:00

■会場 東別院会館2階会議室

地下鉄名城線「東別院駅」④番出口徒歩 3分

(メ〜テレ西隣) TEL 052-331-9576

■受講料 2回通し 5,400円 (教材費込)

## ■お申し込み方法

ご予約のうえ、下記口座にお振り込みいただくか、当日ご持参下さい。

三菱東京UFJ銀行栄町支店 普通預金口座 0160603

口座名義 創企舎ソフィー

## 【会場案内】

お問い合わせは…

直通 090-8474-6363

tel・fax 052-684-5894

(共生印刷内)

soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp



ソフィー

460-0007  
名古屋市中区新栄2-11-6 (共生印刷内)  
TEL&FAX 052-684-5894  
mail: soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

